

Narita Airport News

NAN



平成 23 年 1 月 13 日 No.222
成田空港の運用状況 (平成 22 年 11 月)



区 分	9月	10月	11月	前月比(%)	前年同月比(%)	日平均
航空機発着回数(回)	16,575	16,378	15,233	93	98	508
国際線	14,936	14,678	13,472	92	95	449
旅客便	12,825	12,590	11,539	92	95	385
貨物便	1,874	1,854	1,749	94	92	58
その他	237	234	184	79	121	6
国内線	1,639	1,700	1,761	104	129	59
旅客便	1,617	1,674	1,741	104	132	58
その他	22	26	20	77	51	1
航空旅客数(人)	2,998,662	2,879,173	2,493,698	87	94	83,123
国際線	2,852,917	2,729,865	2,348,986	86	92	78,300
日本人	1,713,039	1,520,160	1,312,935	86	96	43,765
外国人	711,576	745,025	617,265	83	92	20,576
通過客	428,302	464,680	418,786	90	82	13,960
国内線	145,745	149,308	144,712	97	126	4,824
航空貨物量(t)	180,868	185,364	169,579	91	93	5,653
積込	85,880	86,224	77,677	90	90	2,589
輸出	68,085	68,353	61,956	91	101	2,065
仮陸揚	17,795	17,871	15,721	88	64	524
取卸	94,988	99,140	91,902	93	95	3,063
輸入	77,945	81,610	77,494	95	105	2,583
仮陸揚	17,043	17,530	14,408	82	63	480
給油量(kl)	406,070	398,170	378,661	95	96	12,622

(注) 1. 航空機発着回数は回転翼機を除く。

3. 10月、11月は速報値。

2. 国内線旅客数は回転翼機によるものを除く。

4. 航空貨物量は東京税関の資料による。

航空機発着回数

前年同月比 -2% (323 回減、一昨年同月比 -4%)、9ヶ月振りに前年同月を割り込みました。

冬ダイヤからの JAL の減便、貨物便からの撤退が響いています。

航空旅客数

前年同月比 -6% (164,045 人減、一昨年同月比 -2%)、16ヶ月振りに前年同月を割り込みました。

全国ベースで見ると訪日外国人、出国日本人数とも前年を上回っていることから、JAL 減便、日中関係緊張等の影響を受けているものと考えられます。

航空貨物量

前年同月比 -7% (13,341 トン減、一昨年同月比 +5%)、14ヶ月振りに前年同月を割り込みました。

東京税関貿易概況(速報)によると、品目別で見ると輸出は自動車部品、輸入は科学製品(無機化合物)が増加しています。

新年のご挨拶



財団法人 成田国際空港振興協会
会長 松井 和治

新年明けましておめでとうございます。

新春を迎え、皆様方におかれましては益々ご健勝のことと心よりお慶び申し上げます。また、平素より当協会の事業に格段のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年の出来事を振り返りますと、7月には日暮里までを36分で結ぶ成田スカイアクセスが開通し、都心とのアクセス面において大きく利便性が高まりました。10月には成田空港の発着枠を30万回とすることについて関係者の合意が得られるなど、大きな飛躍に向けて展望が開かれる年となりました。また、運用面でみると世界的な景気低迷による08～09年度の落ち込みからみれば回復基調となりましたが、日中間の緊迫した情勢等により、12月に入ってから旅客等の落ち込みが気になる所でありました。

一方、10月には羽田空港において第4滑走路が完成し、発着能力の増強がなされました。あわせて新国際線ターミナルがオープンし、国際化の進展がなされつつあります。

以上の状況に加え、ローコストキャリアの増加は世界的な傾向になっています。

このように、日本国の空の状況は従来に増して大きく変貌しつつあり、今後、成田空港を取り巻く状況も様々な要素が相関して大きく変わってゆくことが予想されます。

当協会におきましては、空港利用者の便益増進、空港関係地域社会との調和促進、空港従事者の資質向上など事業を展開し、側面から成田空港をバックアップしていく所存です。引き続き皆様のご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

今後も本誌「Narita Airport News」を空港で働くみなさんの身近な情報誌としてご愛読頂きますと共に、お気づきの点などご意見をお寄せくださいますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、この1年が成田空港と皆様にとりまして、良い年でありませうお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

年末年始旅客推計 結果

期間中(2010年12月17日(金)～2011年1月4日(火)19日間)の利用実績(速報)がNAAから発表されました。旅客数は出入国合計で1,185,300人、前年同月比87.1%(当初予測129万人)。下回った要因として、尖閣諸島問題、韓国延坪島砲撃事件、円高による訪日旅客の減少等が挙げられています。

利用者の出国の第1ピークは12月29日(水)、入国は1月3日(月)。全体では前年同期実績を下回りましたが、グアム・ハワイなどのリゾート地、欧州が比較的堅調でした。

出国

	2009年 実績(A)	2010年 実績(B)	B/A
第1PTB	358,911	341,100	95.0%
第2PTB	323,921	255,000	78.7%
計	682,832	596,100	87.3%

入国

	2009年 実績(A)	2010年 実績(B)	B/A
第1PTB	360,321	340,200	94.4%
第2PTB	317,245	249,000	78.5%
計	677,566	589,200	87.0%

合計

	2009年 実績(A)	2010年 実績(B)	B/A
第1PTB	719,232	681,300	94.7%
第2PTB	641,166	504,000	78.6%
計	1,360,398	1,185,300	87.1%

空港 新年の賑わい

2011年1月1日、空港は穏やかな賑わいに包まれました。

第1PTB南ウイング出発ロビーでは27回目になる新春安全祈願祭が行われました。成田山新勝寺大導師・職衆から祈祷された護摩札が航空会社に手渡され、空の安全を祈願。獅子舞・琴の演奏が披露されたほか、旅客にはお屠蘇が振る舞われました。

また、恒例になったJALチャーター機による初日の出・初富士フライト」が早朝に離陸、満席の乗客が上空から新年の御来光を拝みました。



(外国人旅客に御屠蘇の振る舞い)



(お囃子に合わせて獅子舞も披露)
写真提供：(社)成田市観光協会

成田空港の雪氷対策 強化

NAAは空港の雪氷対策を強化しました。昨年12月3日、除雪車が実際の作業隊形を組み、訓練を実施しました。

除雪車両は従来の15台から28台に増強、滑走路の全幅除雪が可能になったほか(今までは片側1編成のみ)、空港全体の除雪目標時間が従来の半分以下の3時間15分になりました。また、運行時間内はA、B滑走路のうち、一方は必ず運用することも基本方針として決定されました。

雪氷対策とあわせ環境にも配慮。ディアイシング(機体への氷の付着防止作業)対策として航空機の翼の氷結防止のため使用する防除氷剤が河川に流出しないよう、雨水排水幹線を改修。防除氷剤廃液は雨水と分離され、回収されます。

来年度の空港整備予算 固まる

平成 22 年 12 月 24 日、国交省は 23 年度の航空関係予算を発表しました。

予算規模は総額 3264 億円（前年度 4593 億円）。4 空港に関する予算は次のとおりです。

また、鉄道局関係予算として、大都市圏の空港アクセス鉄道の改善調査のため、1.25 億円が計上されました。押上－泉岳寺・品川間、関空－新大阪間までの短絡線が調査対象です。

	23年度予算額	事業概要
成田空港	2億円（ 2）	同時平行離着陸方式の運用に必要な監視装置の整備や空港庁舎の耐震対策等 <参考> 会社事業（約393億円） 誘導路等の施設整備及び環境対策・共生策等
羽田空港	131億円（256） （他借入金償還840億円、利払費162億円）	C滑走路延伸、エプロン新設、誘導路改良、航空保安施設の更新・改良、空港アクセス道路の改善等。更なる容量拡大・機能強化に向けた検討調査。
関西・中部等	10億円（一） 75億円（75） 6億円（17）	関空・伊丹の経営統合に係る準備経費 関空会社への補給金 関空・中部の航空保安施設の整備 飛行検査機拠点を羽田空港から中部に移転

※（ ）は前年度予算

日・韓 オープンスカイに合意

2010 年 12 月 22 日、首都圏空港を含めたオープンスカイの実現を目指す合意が 2 国間で交わされました。

両国間では 2007 年に、成田空港を除く航空自由化には既に合意済み。成田の発着枠について韓国企業は週 73 便以内で自由に設定、日本企業は仁川線を 73 便以内で割り振られていました。

今回の合意は、『2013 年夏期の成田 27 万回時にオープンスカイを実現、またそれ以前でも成田の段階的増便の機会を捉え、LCC を含めた増便の一部前倒しを可能とする』ものです。

オープンスカイは昨年 12 月、日米間で締結。今後はシンガポール、マレーシアとも自由化交渉が行われる予定です。

JAL と CSN 成田－大連線でコードシェア

1 月 5 日より、JAL と中国南方航空は、コー

ドシェア提携を開始しました。

対象は、中国南方航空が運航する成田－大連線で、今回の提携により JAL と同社によるコードシェア便は、計 5 路線週間 23 便となります。

ANA と MSR 成田－カイロ線でコードシェア

2010 年 12 月 20 日より、ANA とエジプト航空は、二社間では初となるコードシェア運航を開始しました。

今回のコードシェアでは、エジプト航空が運航する成田－カイロ線（週 6 便運航）には ANA の便名、ANA 運航の成田－伊丹の路線にはエジプト航空の便名がつけられます。

CAO 成田－上海を増便

1 月 13 日、中国国際貨運航空の成田－上海線が、週 2 便から週 4 便に増便しました。

KE A380 を成田－仁川線に就航

大韓航空は、6月よりA380を成田－仁川線に就航させると発表しました。

今回導入されるA380は、2階全てをビジネスクラスとしたほか、座席間隔を広く取ることで、座席数が世界最少の407席となります。

同機は、2011年末までに5機導入される予定です。

千葉県 空港周辺に カジノ・国際会議場など複合施設誘致提案

昨年12月16日、千葉県は「第6回成田空港緊急戦略プロジェクト会議」を開催、カジノ・国際会議場・物販施設等の複合施設の誘致を目指すことを提案しました。

ビジネス・観光客が空港隣接の施設に滞在することで、旅程+α日を成田(千葉)で楽しんでもらうことが狙いです。カジノは日本人の利用も視野に入れて検討することになりました。

成田・羽田の通関手続き 円滑化

今年7月から通関手続きが便利になります。羽田が国際化され、輸出入の選択肢が増えたことから、税関官署5官署(東京税関本関、成田航空貨物出張所、成田南部航空貨物出張所、東京航空貨物出張所、羽田税関支署)の中から、手続き場所を選べるようになります。

現在は、成田に事務所を構える会社が羽田から貨物を輸入する場合、羽田に着いた貨物を検査のために成田税関に運ぶ必要があります。7月からは、羽田税関を選択することで、羽田で検査が完了し、余計な配送コストを節約できます。

この制度はAEO通関業者(貨物のセキュリティ管理と法令遵守の体制が整備された者として税関長の認定を受けた通関業者)を利用した場合、適用されます。

成田空港交通「千葉線」増発

1月16日、成田空港交通(株)は、高速バス「千葉線」のダイヤを改正します。

今回の改正は、成田空港＝稲毛海岸駅間において上下合わせて平日30便が37便に増便、

成田空港発の終発時刻が「21時40分」から「22時20分」へと40分繰り下げられます。

幕張新都心・稲毛海岸駅・千葉中央駅 行き

成田空港第2ターミナル	発	6:45	7:55	8:30	9:30	10:30	11:30	12:30	13:30	14:30	15:30	16:30	17:30	18:20	19:20	20:30	21:25	22:20
成田空港第1ターミナル	発	6:50	8:00	8:35	9:35	10:35	11:35	12:35	13:35	14:35	15:35	16:35	17:35	18:25	19:25	20:35	21:30	22:25
ホテルスプリングス幕張～ 検見川浜駅		↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
稲毛海岸駅	着	7:37	8:47	9:33	10:34	11:34	12:34	13:34	14:34	15:34	16:34	17:34	18:34	19:23	20:23	21:33	22:28	23:17

成田空港行き

稲毛海岸駅	発	5:38	6:30	7:00	7:15	7:20	7:50	8:20	9:20	10:25	11:25	12:25	13:15	14:15	15:05	16:05	16:55	17:40	18:40	19:20	21:00
検見川浜駅～ アパホテル&リゾート 東京ベイ幕張		↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
成田空港第2ターミナル	着	6:26	7:35	7:48	8:03	8:22	8:55	9:25	10:25	11:30	12:30	13:30	14:20	15:20	16:10	17:10	18:00	18:45	19:45	20:25	21:45
成田空港第1ターミナル	着	6:31	7:40	7:53	8:08	8:27	9:00	9:30	10:30	11:35	12:35	13:35	14:25	15:25	16:15	17:15	18:05	18:50	19:50	20:30	21:50

TOPICS

『クンくん』、『うなりくん』、一緒に検疫キャンペーン

12月24日、27日、28日の3日間、動物検疫所による肉製品の輸出入検疫制度のPR活動が、空港出発階で行われました。現在、外国からの肉製品は、口蹄疫、鳥インフルエンザなどにより、多くが輸入停止になっています。

当日は、検疫探知犬『クンくん』、成田市の観光キャラクター『うなりくん』、品川区戸越銀座商店街マスコットキャラクター『銀ちゃん』が旅客に注意を呼びかけました。



(左から「銀ちゃん」、「クンくん」、「うなりくん」)

1月10日は「110番の日」

10日、110番通報の正しい利用方法を知ってもらおうと、全国の警察においてさまざまなイベントが開催されました。

このイベントは、毎年1月10日を「110番の日」と定め、各種キャンペーンを行っているもので、成田空港では、第1旅客ターミナルビル1階到着ロビーで、空港警察署員によるキャンペーン活動が行われました。

今年は、「安全と安心支える110番」をメイン標語、「相談はかけて安心#9110」をサブ標語として、警察官が空港利用者一人一人に対し、チラシ等を配布しながら、110番の仕組みと適切な利用方法の広報を行いました。



(空港利用者に呼びかける空港警察署員)

尾翼

今年の正月もいつもどおりごろ寝しながら箱根駅伝を観戦、下馬評をもとに順位予想を楽しんだ。優勝に向かってひた走るチーム、上位入賞を目指すチーム、そして来年のシード権確保に目標を切り変えるチームと色々である。選手は、先行し前半で時間を稼ぐタイプ、自分の実力をわきまえ堅実に力を蓄え後半勝負するタイプ、最初から最後まで突っ走る実力派など様々である。大概、最後の2～3キロが勝負どころ、ここで粘れるかによって大きく差がつく。監督は選手の能力とコンディションから判断し、出走メンバーを組み換え、時には選手を鼓舞しながら伴走している。正月2日間、約11時間、220キロにわたって、監督、選手、サポート役、観客みんなの熱い人間模様が展開されて行く。母校と自分、そして仲間のために力を使い果たし、もがき苦しみ、倒れこみながらタスキをつなぐ選手を見て自分に失われたものが頭をかすめる。(Y.S)



財団法人 成田国際空港振興協会
NARITA INTERNATIONAL AIRPORT PROMOTION FOUNDATION